

# 平成30年度9月 同窓会役員会 議事録案

## ◆ 概要

〔日 時〕平成30年9月12日（水）19:00～21:00

〔会 場〕凌雲会館 会議室A

〔出席者〕戸高、小林(元)、染矢、小松、熊本、黒木、後藤 \*敬称略

〔議長〕戸高

〔書記〕事務局員 黒木

〔配布資料〕 ■同窓会PR配布物案見積書

■平成31年度予算案

■在学生へのアンケート集計表

## 議題1. 凌雲なな会 活動方針について（役員会参加の人数が多いときに協議する）

### I. 各事業の推進担当者決め

今後継続的に取り組みたい事業について、各担当者を決めた。

それぞれの事業についてなにか進捗があれば、役員会の際などに報告する。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| ①会報制作             | …戸高会長              |
| ②総会、懇親会、ホームカミングデイ | …小松                |
| ③会員向け助成事業、会員主体事業  | …熊本                |
| ④支部設立事業           | …小林(関西支部)、熊本(福岡支部) |

## 議題2. 凌雲なな会PRについて

### I. 凌雲祭での配布物検討 ※今回の役員会で商品決定して発注に取り掛かる

#### A. 配布方法

→広報局テントで配布される凌雲祭パンフ一式に、配布商品と凌雲なな会リーフレットを同封させてもらい、同封したものを在学生に渡してもらえよう、広報局に依頼する。

#### B. 見積結果（別添資料を参照のこと）と商品候補について役員からの意見

■ペットボトルを飾るというイメージが湧きづらい。よほど作りがしっかりしているもの、デザインが可愛いものでないとその場限りで捨てられてしまうのでは？

→球体などの異形ペットボトルは見積の結果、予算的に無理だと判明した。

■配布して認知度を上げるにはできるだけ多くの方に配る必要があるのでは？

ウェットティッシュなら一番安価で、たくさん配ることが可能…？

①案：鼻セレブ(ポケットティッシュ)

→単価 ￥130～160 程 (税込)

→発注最少単位 500 個 (約 ￥80,000)

②案：ウェットティッシュ(ノンアルコールタイプ) ㊦

→単価 ￥70～程 (税込)

→発注最少単位 1000 個 (約 ￥70,000～)

③案：ミネラルウォーター(250ml～350ml のペットボトル)

→外装フィルムにデザインや文字をプリントできるようになっているPR用のもの

→単価 ￥100 円前後のものを探す

→飲料としてではなく、目に付くところに飾ってもらうことを目的としてペットボトルデザインを考える

…ウェットティッシュで決定。

■開封口のシールに、凌雲なな会の正式名称・ロゴ・キャッチコピーをプリントする。

※QRコードを入れるとデザインのバランスをとるのが難しそうなので、QRコードは省く。

ひとまず名前や存在を知ってもらうことから。

■送料も含めて税込 10 万円以内で発注する。

### 議題3. 総会について

#### I. 総会で諮るもの

##### A. 平成31年度予算案

#### 1. 《備考》

会費収入がいくら程になるかにもよるが、会費収入が減少傾向にあることと卒業生数増加による郵送費増加に伴い、数年のうちに特別会計から一般会計へ繰り入れることもやむをえないかもしれない。

→現在の運営方法のままでいけば、31 年度は繰り入れなしでも賸える。

32 年度は分からない。

#### 2. 《特別会計からの繰入れについて監事に相談した結果》

##### ①平成 31 年度一般会計について

…特別会計から繰入れなくても赤字にならず運営できるのであれば、平成 31 年度は特別会計からの繰入れはしない。

②平成 32 年度一般会計について

…赤字になる可能性があるのならば、4 月に特別会計から繰入れることはやむをえない。

※ただし、平成 32 年度に特別会計から繰入れずに済む運営方法をただちに検討し、平成 31 年度の段階から出来得る経費削減に取り組むべきである。

(例)会報を紙媒体で発行することを廃止し、HPよりダウンロードしてもらう方法に切り替える？

…名簿や会費振込用紙の郵送はこれまで通り

※できるかぎりの経費削減を実施しても赤字になる場合のみ一時的に特別会計から繰入れるという手段をとるようにした方がよい。

※また、平成 32 年度以降に定期的に特別会計から繰入れるわけにもいかないの、そういった状況にしないような事業計画や予算の運用方法を実施する必要がある。

3. 《平成 31 年度以降の予算案(予測)紙媒体での会報発刊を廃止するものとして》

(別添資料を参照のこと)

…予算を組み直すうえでの備忘録

■紙媒体での会報発刊について

→平成 31 年度まではまだ紙で発刊する？

会員にHPや Facebook 以外での説明なしにいきなり紙媒体での発刊を廃止するのは誠実ではないのでは？

その場合は、これまでの 8 ページだでの構成ではなく、低予算で収まる形式に変えて印刷し、紙媒体での発刊廃止の経緯を説明する。

→もしくは平成 31 年度から廃止する？

その場合は封筒に「今回から会報はWEBでご覧ください」といった文言を印刷する。

■ゆくゆく紙媒体での会報発刊を廃止するにしても、隔年開催のホームカミングデイなど、イベントがある年はペラで告知を入れたい。

■総会・懇親会の出欠返信について

→凌雲なな会HPからの出欠返信に移行していきたい。

平成 31 年度はまだハガキでの返信方法にするかもしれないので、そのぶんの予算は確保しておく。

※上記のことを踏まえ、予算案を組み直し、総会前に役員からの承認を得る。

B. 会則 (別添資料を参照のこと)

→特段、加筆・修正する箇所はない。

## 議題4. その他報告・確認

### I. 報告

A. OB主催シンポジウムでの在学生を対象としたアンケートの結果報告（別添資料を参照のこと）

→在学生からの認知度の低さが目立つ。効果的な広報を考えていかなければいけない。

### II. 確認

A. ホームカミングデイ懇親会参加費について（家族料金の設定を設けるか？）

#### 《役員からの意見》

■家族で参加したいという需要もあるので「家族は無料」というスタイルで継続できればそれに越したことはない。

家族ぶんの参加費を無料にすることで、参加しやすいと感じる卒業生が増えればうれしい。

■予算状況や開催場所にもよるが家族料金を設定する方がよいのでは。

（卒業生以外の大人の料金を1000～1500円、子ども料金を500～1000円くらい？）

→今年の懇親会については家族ぶんは参加費無料とする。

OB、教職員は参加費¥2,000（東京支部も同様）

ただし、家族ぶんを無料にして今年の懇親会で大幅に採算が取れないようであれば、来年度から家族料金を設定する方向で検討する。

B. 今年度の総会・懇親会について（確認事項）

- ①15時 凌雲会館会議室に集合
- ②16時 総会・懇親会で必要な資料・備品等を持って丸平入り
- ③16時30分 受付開始
- ④17時 総会開始 ※総会の模様はFacebookライブなどで配信する。
- ⑤18時 懇親会開始

次回役員会開催予定

10月15日(月)～19(金)のいずれか